

Völkl 2023フォルクルオープンマスターズスキーサーキットⅡ

オープンジュニア技術選ステージⅡ

開催要項

新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを必ずご確認ください。

主管・主催 : 一般財団法人 東京都スキー連盟
協 力 : 菅平高原観光協会・菅平スキークラブ・(株)ハーレースキーリゾート
特別協賛 : MDVスポーツジャパン株式会社
会 場 : 菅平高原スノーリゾート
本 部 : ホテルニューダボス

【開催日程】

3月25日(土) 事前講習受付 8:00 ~ 8:50 スペース3
事前講習 9:00 ~ 11:00 シーハイルコース (大回りコース・小回りコースに講師配置予定)
大会受付 11:30 ~ 12:30 スペース3
インスペクション 12:45 ~ 13:15 シーハイルコース
前走スタート 13:25 ~ 13:29 シーハイルコース
競技開始 13:30 ~ 15:30 シーハイルコース
大回り・小回り同時進行

※初日リザルトについては都連FACEBOOKページに掲載予定

3月26日(日) 選手リフト乗車 7:30 ~
インスペクション 8:15 ~ 8:45 シーハイルコース
前走スタート 8:55 ~ 8:59 シーハイルコース
競技開始 9:00 ~ 11:30 シーハイルコース
総合滑降・小回りリズム変化同時進行
デモンストレーション 11:45 ~ 12:00 ※当日の天候状況により中止となる場合もあります。
※東京都代表選手によるデモンストレーション終了後、リザルトを公式掲示板に発表いたします。

【フォルクルNEWモデル試乗会のご案内】

① 3月25日(土) 9:00 ~ 16:00

② 3月26日(日) 9:00 ~ 13:00 (受付終了) 14:00 (終了予定)

場所: シーハイルコース下部



オープンジュニア技術選組別		マスターズスキーサーキット組別					
小学生女子の部 (1~3年)	小学生女子の部 (1~3年)	1組	80歳以上	1942年以前	5組	60~64歳	1958~1962
小学生女子の部 (4~6年)	小学生女子の部 (4~6年)	2組	75~79歳	1943~1947	6組	55~59歳	1963~1967
中学生女子の部	中学生男子の部	3組	70~74歳	1948~1952	7組	45~54歳	1968~1977
高校生女子の部	高校生男子の部	4組	65~69歳	1953~1957	8組	35~44歳	1978~1987

【要 項】

	競技種目	コート
初日	大回り	シーハイルA
	小回り	シーハイルB
2日目	総合滑降	シーハイルA
	小回りリズム変化	シーハイルB

注意事項

- ・ 競技日程、競技種目及び競技斜面は状況により変更することがある。
- ・ 新型コロナウイルス感染対策ガイドラインをご確認ください。

参加資格

※選手の皆様は必ず健康確認表を受付時にご提出ください。

ご提出いただけない場合、参加をお断りさせていただく可能性がございます。

オープンジュニア技術選

- 1) 大会コースを安全に滑走できる者
- 2) 当該大会開催年度に小学校から高校に在学中の者。
- 3) 保護者の承認を得た者。
- 4) 本連盟補償制度又はこれに準ずる傷害保険に加入していること。
- 5) 本大会はオープン参加のため東京都スキー連盟以外の選手も参加できます。

オープンマスターズスキーサーキット

- 1) 1月1日から12月31日で満35歳に達していて、主催団体に所属する登録会員であること。
- 2) 1月1日から12月31日で満35歳に達していて、本主催団体以外の方はオープンにて参加できる
- 3) 傷害保険に加入済であること。（保険証書及び印鑑を持参すること）

※事故や障害等については、パトロール等への応急対応はしますが、それ以降の責任は負いません。

表彰

- I. 各組1～3位まで賞状及びメダルを授与します。
- II. 同着の場合は以下のとおりとなります。
 - ①マスターズ 生年月日が早く年齢が上の方を上位とします。
 - ②ジュニア 生年月日の遅く年齢が下の方を上位とします。
- II. マスターズのシリーズ総合成績は全2戦出場者のみが対象になります。

オープンジュニア技術選 オープンマスターズスキーサーキット 大会規則

1. 競技規則

競技規則を次のとおり定める。

- (1) 競技中はヘルメットを着用しなければならない。
- (2) 選手は、各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければならない。
- (3) 選手は、前者の出発後、直ちにスタート位置につき準備を整える。
- (4) 選手は、スタート審判の合図により出発する。
- (5) フィニッシュは、コート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインを通過し、かつフィニッシュエリア内での減速をもって演技終了とする。
- (6) フィニッシュ審判は、選手の停止位置を確認し、停止内容に著しい違反があった場合は各審判に指示し、改めて減点を通告する。
- (7) 演技を中断した場合は、その位置で体勢を整え再スタートする。
中断が長引く場合は、審判長(各班長)の指示に従う。
- (8) やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。
この場合は、当該種目の得点は0点とするが、次の種目からの出場権は維持される。
- (9) インスペクションを行う場合は横滑りにより行う。その際には、ビブは必ず表面に着用の事とする。
- (10) 得点及び当該種目についての抗議は、当該コートの審判長(各班長)に演技終了後5分以内に申し出ることが出来る。
- (11) 競技成績に関する抗議(リザルト発表後)は成績発表後10分以内に競技委員長に申し出ることができる。
- (12) 男女のスタート位置については、難易度を考慮しスタート地点を変更することがある。
- (13) 設定斜面の条件・状況を判断して、適切な技術によってターン構成やスピードの調整を行うこと。

2. 審判及び採点

- (1) 審判は5審3採制とし、得点は最高点と最低点をカットした3審判の合計点とする。
- (2) 得点は公開制で行う。
- (3) 総合成績は4種目の合計得点とする。

【その他】

※ 公式掲示板について

公式掲示板をゴール付近に設置し、スケジュール等の変更やリザルトを掲示する。

《大会コース》



大会コート

